

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	東京みらい児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		2026年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年3月15日		2026年3月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職や経験豊富な職員が訪問員として従事しており、保護者や訪問先に適切な助言ができる	訪問先では、それぞれの立場や役割に沿ったフィードバックを行っている	事前の情報共有等と事後のフィードバックを丁寧に行うことで、支援の継続ができるようにしていきます
2	相談支援事業所が併設されており、連携がすぐにとれる	連携がとりやすいため、時間設定などは柔軟に行うことができている	ご家庭のご様子なども情報提供をもらいながら、園と保護者のより良い関係構築ができるようにしていきます
3	訪問先や保護者に直接面談などを行い、丁寧に事業内容やお子さんのご状況などを説明している	対面での面談を行えるように、時間調整を行っています	園や保護者からの困りごとなどを迅速に把握し、サービスにつなげられるようにしていきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問実績がまだ少ない。訪問員など十分な確保ができていない。	初年度のため、運用の構築に時間がかかり、初回スタートが遅れてしまった 人員確保にも時間がかかってしまった	体制が整ったため、来年度は実績を増やしていく
2			
3			